

農協と組合員をつなぐ広報誌

なかいんばつ



中春別八幡神社例大祭が9月7(土)、8(日)にかけて開催され、お神輿担ぎの「わっしょい!」の活気ある掛け声が街中に響きました。また、相撲や玉ねぎ拾いなど、こどもから大人まで楽しんだ神社祭となりました。



10月号

2019 Vol. 501

70歳以上の方々を対象としたJA中春別敬老会が対象者183人の内、69人の方々が参加され、9月17日(火)別海町民ホールにて盛大に開催されました。

いつも素敵な笑顔に励まされ、感謝を込めてお祝いします

敬老会



開会の挨拶を述べる
西川組合長

西川組合長の挨拶より開会し、佐藤次春別海町副町長、加勢正司別海町社会福祉協議会副会長より祝辞をいただきました。

続いて記念品の贈呈が行われ

れ、今年度、白寿・米寿を迎られた方々へ(白寿1人、米寿9人)別海町より記念品が贈呈され、古希を迎えた7人の方々には、別海町社会福祉協議会より記念品が贈呈されました。

また、これからも健康で元気には過ごしていただきたいとの願いを込めて、対象者の方々全員に農協より記念品が贈呈されました。

記念品の贈呈が終わり、小原中春別町内連絡協議会会長の乾杯の音頭とともに祝宴に入りました。





ピンゴするととびっきりの笑顔に…ピンゴ大会

各テーブルに並べられたご馳走を囲みながら、久しぶりに会った友人と趣味やお孫さんの話などをされ、終始笑い声が溢っていました。

途中でピンゴ大会やカラオケ大会と、皆さんお楽しみの余興が行われました。中でもカラオケ大会では、日頃鍛えた自慢の喉を披露され、会場からは温かい拍手が送られていました。

楽しい時間はあつという間に過ぎていき、敬老会対象者を代表し、美原地区・売場利國氏より謝辞をいただき、山崎酪対会長の万歳三唱にて、J.A.敬老会の幕を閉じました。

今回出席していただいた皆さん、日々元気に充実した毎日を過ごされているようです。これらも健康に留意され、来年もお元気な姿をお見せください。

素敵な歌声を披露していただきました…カラオケ大会





今年で5年目。♪ 酪音! ♪ 大盛況の青年部音楽交流イベント



J A中春別青年部主催異業種音楽交流会「酪音!」が9月28日(土)、中標津町の「SAFEWAY」にて開催されました。

農家が中心となり、地域の方々に楽しんで頂くことをコンセプトとした音楽交

流イベントも今年で5年目の開催となりました。

DJを勤めたのは農協青年部員の広沼力也さん、伊藤孝彦さん、長沼徹さん、青

野大地さん。J-POPを

はじめ、懐メロやEDMと、

さまざまなジャンルの曲をさまで、会場を盛り上げまし

かしゅんロール」の他に食事券などが当たる大抽選会を行いました。5周年ともあり、電化製品など、例年以

上に充実したラインナップ。目玉の温泉ペア旅行券は、サプライズとしてもう一つ用意しており、青年部

統一相席」ブースも導入し、人と人が繋がれるゆるい相席を提供。沢山の方が相席を通じ、交流を図っておりました。

当日は100人近くの

人々が会場に

集まり、メイン

イベントDJ

タイムの他に

参加型のミニ

ゲーム「イント

ロドン!」を実施。3組の参加

者は一步も譲

らない僅差の

勝負を繰り広

げました。

最後に同

J Aオリジナル商品の「乳ホ

タル餃子」や、「な

かしゅんロール」の他に食事券などが当たる大抽選会を行いました。5周年もあり、電化製品など、例年以上に充実したラインナップ。目玉の温泉ペア旅行券は、サプライズとしてもう一つ用意しており、青年部は、サプライズとしてもう一つ用意しており、青年部

きつての大盤振る舞いでし

た。惜しくも景品が当たら

なかつた方々へは、尾岱沼

にあるカフェMaruca

様のシフォンケーキをプレ

ゼント。あつという間に時

間も過ぎ、大盛況の中イベ

ントを終えることができま

した。

当イベントは、来場者の

皆様や運営に協力いただき

ましたSAFEWAYさん

や、協賛店の中華料理大和

殿&とん殿様や知床ジンギ

スカンそら様、レストラン

牧舎様の協賛店をはじめと

し、沢山の方々のご協力が

あつてこそ成り立つイベン

トです。本当にありがとうございました。

当イベントを通じ、音楽や相席を通して少しでも酪農への関心を深めていただければと願っております。

FFAについてご存じですか？

FFAとは、Free Fatty Acid=遊離脂肪酸の略で生乳中の脂肪分解の程度を表し、脂肪分解が進むとランシッドという異常風味の原因となります。北海道の平均的なFFA値は、0.7～0.8であり、FFA値が2.0を越えると風味異常を感じるケースが増加し、

最悪の場合バルク乳廃棄となるため注意が必要です。

平成30年から集乳旬報にFFAの表記が始まっています。この機会に自農場のFFA値を確認し、今後の対策について検討しませんか。

1. ランシッド臭(脂肪分解臭)の原因は？

(1)搾乳機器による影響

バルク乳の過攪拌や凍結、泡立ち(写真1)などは、物理的な衝撃となって脂肪を包む脂肪球膜を破壊します。すると脂肪分解酵素(リバーゼ)の作用を受けやすくなり、脂肪分解が起こるため、ランシッド臭を生じます。

(2)飼料給与による影響

極端なエネルギー不足や濃厚飼料の多給・固め食いなどによるルーメン内pHの低下は、脂肪分解酵素(リバーゼ)の働きを活発にし、脂肪分解を促進させるため、ランシッド臭の原因となります。

(3)頻回搾乳による影響

搾乳ロボットにおける極端な頻回搾乳は、前回の搾乳により乳腺上皮細胞の膜が壊されたままとなります。すると脂肪球膜のもろい脂肪球となるため脂肪分解が促され、ランシッド臭を生じます。



写真1 レシーバージャー内の生乳の泡立ち

2. 高FFA値の改善事例

A農場 粗飼料事例

発生経過

1番草パンカバーの切り替え時期にコーンサイレージの給与が切れ、そのまま飼料給与を続けた結果FFA値が上昇

原因

コーンサイレージの給与停止および品質の悪い粗飼料の給与によるエネルギー不足

対策

コーンサイレージの給与再開と栄養充足のための給与メニュー見直し

B農場 ロボット搾乳事例

発生経過

搾乳許可の出る搾乳間隔が短く、期待乳量が低いトレーニング牛(ロボット搾乳に慣れていない初産牛など)用の設定で泌乳後期まで搾乳を続け、牛群のFFA値が上昇

原因

トレーニング牛の設定のまでの搾乳による過搾乳

対策

搾乳許可の設定を通常のモードに変更

3. ランシッド臭(脂肪分解臭)予防のポイント

搾乳機器の点検

ミルカーやミルキングシステムの定期点検・メンテナンスを行い、動作不良によるエア漏れやバルク乳の過攪拌がないかどうか確認しましょう。

健康なルーメン発酵

粗飼料不足や品質の悪い粗飼料の給与とならないよう、良質粗飼料を十分に給与するとともに、適切な量の濃厚飼料を給与し、しっかりと食い込ませましょう。

搾乳回数の適正化

搾乳ロボットでの搾乳間隔の短縮や1回の搾乳量の減少により、FFAが増加することがあります。過度な頻回訪問や頻回搾乳となる設定は避けましょう。

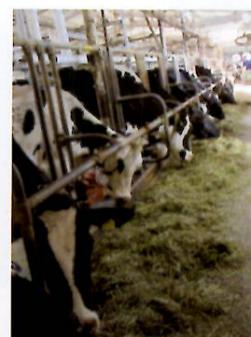


写真2
良質粗飼料を1日4回に分け、十分に給与している農場



全道の舞台での 更なる活躍を楽しみに

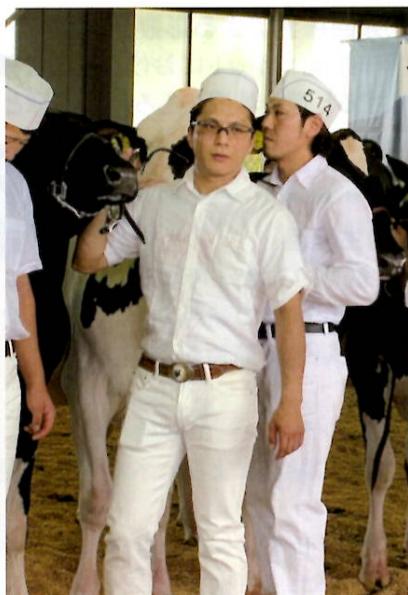
令和元年根室ホルスタイン共進会が8月18日(日)、中標津町ホクレン根室家畜市場において開催されました。

総出品頭数は116頭、手塙に掛け育てられた愛牛たちが一堂に会し、安平町で開催される第17回北海道総合畜産共進会に向け、高レベルの戦いが行われました。

審査員には岩見沢市で酪農を営んでいる瀬能剛氏があたりました。牛を非常に細かく丁寧に評価しながらも、スマートな審査講評をされていました。

当日は天候にも恵まれ、当農協からは8戸15頭が出品されました。第2部では寺澤佳吾さん出品の「プロミネンスドアマンロケット E.T」が1等賞2席を獲得し、第16部では久保光大さん出品の「ブレス

テージ ラスト チヨイス



佐々木良介さん



表彰を受ける久保光大さん



中西裕哉さん



山田光男さん

Nemuro Holstein expo

根室ホルスタイン共進会成績

部	順位	名号	生年月日	父牛名号	出品者	全道枠
2	2等2席	プレザント マリールンド アンズ ガール	H30.10.2	ウォールナットローン ソロモン ET	中西 裕哉	○
2	1等4席	YMD アシュリン DMブロー アレトウーサ ET	H30.10.23	ミスター アツトウッド プロカウ ET	山田 侑甫	○
2	1等2席	プロミネンス ドアマン ロケット ET	H30.10.25	バルビツソン ドアマン ET	寺澤 佳吾	○
3	2等2席	SBF ロケット DMN クララ ET	H30.8.1	バルビツソン ドアマン ET	竹田 潤	
3	3等賞	プロミネンス チョーズ モントレー	H30.9.1	ピューホーム モントレー ET	寺澤 佳吾	
5	3等賞	クリスタルソース ジエニファー エンジェル ET	H30.4.6	バルビツソン ドアマン ET	佐々木靖裕	
5	2等2席	ライブリー K ソロモン ルシル	H30.5.4	ウォールナットローン ソロモン ET	山田 光男	
6	2等1席	YMD ロクセット GC クラッシュ ヒナ	H30.3.3	マーベリック クラッシュ	山田 侑甫	○
9	2等2席	プロミネンス アシュリン エンジェル ユヒーナ ET	H29.6.10	ミスター アツトウッド プロカウ ET	寺澤 佳吾	○
9	1等3席	プロミネンス プレリユード プローミス	H29.6.22	ミスター アツトウッド プロカウ ET	寺澤 佳吾	○
9	2等3席	フロートリバー アグネス キヤピタル リアン	H29.7.2	スタンチズ キヤピタル ゲイン ET	浮川 優	○
14	2等2席	プレステージ シド エリー ET	H27.9.22	バイツリー シド ET	久保 光大	○
15	3等賞	ライブリー K アツトウッド リリー	H26.7.19	メープルダウンズアイ G W アツトウッド ET	山田 光男	○
16	3等賞	フロートリバー シエトラース ブラクストン ミランダ	H24.9.22	レーガンクレスト S ブラクストン ET	浮川 優	
16	1等2席	プレステージ ラスト チョイス ET	H25.4.14	ゴールデンオーパス ST アレキサンダー ET	久保 光大	○

根室ホルスタイン共進会チャンピオン牛

部	獲得賞	名号	生年月日	父牛名号	母牛名号	出品者JA	出品者
16	グランド・チャンピオン シニア・チャンピオン	センターランド バリー サンチエス	H23.1.20	ジェンマーク ストーマティック サンチエス	センターランド バリー ルドルフ	道東あさひ根室	中川佳代
14	リザーブ・グランド・チャンピオン リザーブ・シニア・チャンピオン	ファインクエスト コンスタンス チップ ET	H27.4.26	ミスター チャシティー ゴールチップ ET	ロブルック ダンディー コンスタンス	道東あさひ別海	丹羽博文
13	インターミディエイト・ チャンピオン	センターランド T アトラス ブレーク	H28.2.3	ウォールナットローン ブレーク ET	センターランド T セレシーボス アトラス	道東あさひ根室	中川佳代
9	リザーブ・インターミディエイト・ チャンピオン	スター・フィールド ヒンベル ブルードネス レイラ	H29.5.24	リルドレー テンブラー	スター・フィールド ヒンベル ピーナス レイラ フロ	計根別	星野 淳
4	ジュニア・チャンピオン	パロンドール ドアマン メラニー ET	H30.7.17	バルビツソン ドアマン ET	ゴールドウイン ブラッドニック メラニー	中標準津	佐々木宏之
4	リザーブ・ジュニア・ チャンピオン	エクセルシア アイランド D7 クラリス ET	H30.6.22	バルビツソン ドアマン ET	TMF アイランド ゴールド クラリス	中標準津	久保 剛



中春別の街中が、 活気ある祭り一色に

晴天の中、中春別八幡神社例大祭が
9月7日(土)、8日(日)にかけて行われました。



中春別
八幡神社
例大祭



途中、保育園児と小学生がダンスや舞踊などを披露。見ている観客を魅了させ、微笑ましい表情で見守り、ビデオを構える祖父母の姿がとても印象的でした。

「わっしょい！」の掛け声が街中に響き渡り、活気溢れたお神輿担ぎとなになりました。可愛らしい幼稚児さんや保育園児から大人まで中春別市街を暑さに負けず笑顔で練に練に中春かしされてきました。





各班とも念入りに作戦を立て臨みましたが体が悲鳴を…

神社に戻ると、子供相撲大会が行われました。土俵に上がり、真剣な眼差しで見合う子供たち。押したり引いたり、時に猫だましをしたりと白熱の戦いに「がんばれ!」「足を引っ掛けろー!」と会場は大盛り上がり。参加したちびっ子力士、声援を送る人たち、みんなで楽しんだ相撲大会でした。

最後は大人たちによる「班対抗玉ねぎ拾いリレー」が開催されました。スタートの声と同時に玉ねぎを拾い出します。リズムよく運ぶ班や、スピード重視の班など、中盤になると「腰が痛い!」「早く終わって!」という悲鳴も聞こえきました。後半は先頭の人が他の班の玉ねぎを奪つたりと、熱い戦いを見ることが出来ました。



新会員の仲間たちと一緒に 料理に会話に笑顔がひろがりました

中春別農協年金友の会 お楽しみ会



ウエディング・プラザ寿宴でのお楽しみ会は初開催であり、「いつもと場所が違うから間違えるところだつた」との声がありました。が、無事に開催することができました。

お楽しみ会が始まるとおいしい料理を堪能し、お酒やジュースを持つて、久々に会う仲間や新しく加わった

カラオケでは長年鍛えてきた歌声を披露され、会場からは手拍子を送り、大いに盛り上りました。ビンゴゲームでは番号を読み上げるたびに喜びの声と落胆の声が入り混じりました。同時にビンゴをされた人が景品をかけてジャンケンをして見る皆さんから温かい声が送られました。

楽しいひと時はあつとう間に過ぎ、参加された方々から、「楽しかった」「良かつた」という感想をいただき、笑顔あふれました。

お楽しみ会を開催する予定をしておりますので、ご参加をお待ちしております。

初開催、ウエディング・プラザ寿宴でのお楽しみ会

中春別農協年金友の会(高橋昌晴会長)では、8月27日(火)に中標津町のウエディング・プラザ寿宴にて、45人の参加のもとお楽しみ会を開催しました。

仲間と談笑をされていました。

カラオケで自慢の喉を披露
ビンゴゲームでは笑顔一杯に



畜産、農産、水産と恵まれた秋の味覚を味わうビックイベント別海町産業祭が9月14日(土)、15日(日)の2日間開催されました。

秋の味覚、旬の食材が勢揃い



ステーキの香ばしい匂いに長蛇の列ができました

別海町産業祭は今年で50回目となり、大人気シンガーリのRihwaや、ものまねタレントリんごちゃんと豪華なゲストを招いて産業祭を盛り上げました。

水産フエアではホタテごはん、さけの串焼きなど海の幸を販売。酪農畜産フエアでは牛肉試食会、牛乳無料配布が行われました。商工会では恒例のあきあじなべが振る舞われ、別海町の食が集いました。

15日(日)にはJA中春別から「牛ロースカツトステーキ」「牛ハンバーグ」「乳ぼた餃子」の販売を行いました。大きな鉄板で豪快に焼くステーキの香ばしい匂



いにたくさんのお客さんを呼び、長蛇の列ができました。3品は全て大好評で午後1時頃には完売しました。参加された皆さんお疲れ様でした。





「必ずチェック最低賃金！ 使用者も労働者も」

北海道最低賃金

北海道内で事業を営む使用者及びその事業場で働くすべての労働者（臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む）に適用される北海道最低賃金が次のとおり改訂されます。



時間額 **861円**

（効力発生年月日 令和元年10月3日）

○最低賃金には、**精勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金**は算入されません。

○特定の産業（「処理牛乳・乳飲料・乳製品・糖類製造業」、「鉄鋼業」、「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」、「船舶製造・修理業、船体プロック製造業」）で働く者には北海道の特定（産業別）最低賃金が適用されます。

厚生労働省北海道労働局 労働基準部 賃金室 Tel 011-709-2311(内線 3533)

・札幌中央 労働基準監督署 Tel 011-737-1191	・滝 川 労働基準監督署 Tel 0125-24-7361
・札幌東 労働基準監督署 Tel 011-894-2815	・北 見 労働基準監督署 Tel 0157-23-7406
・函館 労働基準監督署 Tel 0138-87-7605 江差駐在事務所 Tel 0139-52-1028	・室 蘭 労働基準監督署 Tel 0143-23-6131
・小樽 労働基準監督署 Tel 0134-33-7651 俱知安支署 Tel 0136-22-0206	・釧 路 労働基準監督署 Tel 0154-42-9711
・岩見沢 労働基準監督署 Tel 0126-22-4490	・名 寄 労働基準監督署 Tel 01654-2-3186
・旭川 労働基準監督署 Tel 0166-35-5901	・留 萌 労働基準監督署 Tel 0164-42-0463
・帯広 労働基準監督署 Tel 0155-22-8100	・稚 内 労働基準監督署 Tel 0126-23-3833
	・浦 河 労働基準監督署 Tel 0146-22-2113
	・苫小牧 労働基準監督署 Tel 0144-33-7396

北海道別海高等学校 酪農経営科・専攻科だより

10月号

●インターんシップ実施【経営科】

9月10日(火)より酪農経営科2年生が3日間の日程でインターんシップに取り組みました。今年度はJA道東あさひ、別海町役場や愛光幼稚園、コープさっぽろなど8企業に受入いただきました。様々な就労体験実習をとおして、進路活動や社会性の向上に活かせる貴重な機会となりました。実習を終えた生徒達は、これから報告会やふりかえり学習をとおして、さらに就労や進学への意識を高めていくとともに、今回の実習を次年度の農家委託実習につなげていきます。



インターんシップの様子 別海町役場

●ふれあい農園(秋)【経営科】

9月12日(木)にくるみ幼稚園の園児を招いての交流会「ふれあい農園」を開催しました。当初予定していた、園児との芋掘りは雨天のため実施できませんでしたが、事前に収穫してあったジャガイモを調理し一緒に味わいました。



園児とのふれあいの様子

普段は元気な酪農経営科の生徒も今日は園児の元気の良さにたじたじでした。

●育成牛管理実習【経営科】

酪農経営科では約2カ月ほど前から農業クラブOB会の協力のもと、2頭の育成牛を借用して管理実習をおこなっています。1年生から3年生までがおもに畜産の授業や放課後にかけて2頭の育成牛の飼養管理について学んでいます。10月中旬まで管理実習は続く予定で、実践的な知識や技術の習得につながっています。



育成牛の飼養管理実習(1年生)



育成牛の毛刈り(3年生)

●【専攻科】農業法規

8月27日(火)～29日(木)に「農業法規」を実施しました。これは、酪農経営に関する様々な法律の学習や関連施設の視察を通して、法律を遵守することの重要性を認識する授業です。

【1日目】JA道東あさひ 営農振興課笠井課長より「酪農・畜産における環境問題の現状」「家畜排泄物処理法」について講義していただき、午後はJA道東あさひ哺育・育成預託センターを見学し、大石場長よりご説明を頂きました。



哺育現場の見学

【2日目】笠井課長より、「農地法等営農に関する法律」「営農に関する補助事業」について講義いただきました。午後は株式会社ひがし北海道TMRセンターを見学しました。ここでは笠井課長よりご説明を頂きました。



酪農試験場での見学

【3日目】酪農試験場を訪問し、酪農研究部の金子主査より「食料・農業・農村基本法・基本計画」「北海道農業・酪農の基本方向」について講義していました。その後、堂腰研究主幹に丁寧な説明をして頂きながら、農場内施設を見学させて頂きました。酪農試験場で行っている試験に関する具体的なお話を聞くことができ、大変貴重な経験となりました。

学生からは「3日間を通して、酪農経営を行うにあたり必要な法律や酪農を取り巻く様々な施設について、とても丁寧に説明して頂き、基本方針があつてこそ、酪農の発展を進める事ができることが分かりました」という声が聞かれました。

●【専攻科】第50回別海町産業祭

9月15日(日)別海町産業祭に参加しました。

農業特別専攻科では、加工実習で製造した「ソーセージ試食」と乳牛の模型を使用した「搾乳体験」、活動報告として「活動パネル展示」を実施しました。



ソーセージ試食の様子

また、試食時間帯は雨の予報でしたが天気にも恵まれ、「ソーセージ試食」、「搾乳体験」ともに大盛況のまま終わることができ、参加した学生はとても充実した活動になりました。



搾乳体験の様子

JAグループ通信

JA北海道中央会



あれから1年。

2018年9月6日に発生した北海道胆振東部地震から1年が経ち、その間、JAグループ北海道に対して全国の皆様より、多大なるご支援をいただきました。そのご支援に対するお礼として、9月6日の朝日新聞と農業新聞に感謝広告並びに動画メッセージ



北海道胆振東部地震に際しまして、日本全国からたくさんの応援や募金を頂きました。深く御礼申し上げます。



感謝の気持ちを
動画でお届け
いたします。

あれから1年
ありがとう！頑張っています！
左のQRコードの読み取り、またはURLを入力してください。
<http://ja-dosanko.jp/tv/cm.php>

を掲載いたしました。私たちJAグループ北海道は今後とも、被災された組合員・組合員家族を支援して参ります。皆様方からのご支援、本当にありがとうございました。



JAグループ北海道

JA北海道信連



9月5、6日、東京都内で開催された商談会「インフォメーションバザール」に特別協力し、道内14JAとともに出展、道内の農畜産物や加工品を紹介しました。

今年はJA出展エリアの一角に「窓口」を設置しナビゲーター役が各JAのブースを案内したほか、バイヤーズガイド「なまらうまい!JA」を配布し、JAや特産品のPRに工夫を凝らし、より多くの人に道産の魅力を伝えました。



ホクレン



ホクレンと北海道米販売拡大委員会は、8月25日に開催された「北海道マラソン2019」の前日と前々日に、会場となる大通公園にて北海道産のもち米を使った「赤飯おこわ」を無料配布しました。マラソンでは、グリコーゲンなどが豊富な食物により体内にエネルギー源をため込むことが推奨されていることから、例年に続きこの取り組みを実施。特設会場で「エナジーブース」という看板を掲げ、もち米が有効であることをアピールしました。



JA共済連北海道



JA共済連北海道は、大規模な災害が起きた時の備えとして、災害時に利用できる「非常用給水タンク10リットル」10万個を全道JAに配布いたします。

飲料水や生活用水等の確保に利用することが可能で、9月上旬から配布し、災害への備えの意識向上を呼びかけます。

JA共済連は、組合員・地域住民の安全・安心に貢献できる活動にこれからも取り組んでいきます。



JA北海道厚生連



7月26日(金)岡山県で開催された「第60回日本人間ドック学会」の中で、全国の4施設が人間ドック健診施設機能評価優秀賞に選出され、その1施設として旭川厚生病院が表彰されました。今般、平成30年度に人間ドック健診施設機能評価を受審した施設を対象に選考が行われ、「健診当日に健診結果を説明している」「専門スタッフが保健指導を実施している」「精密検査や治療が必要な受診者に対するフォローアップが適切である」が評価され、人間ドック健診施設機能評価優秀賞に選ばれました。



JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

令和元年9月30日現在

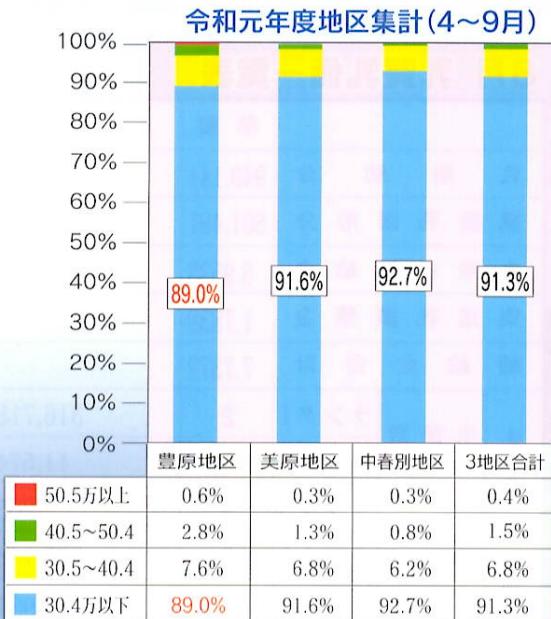
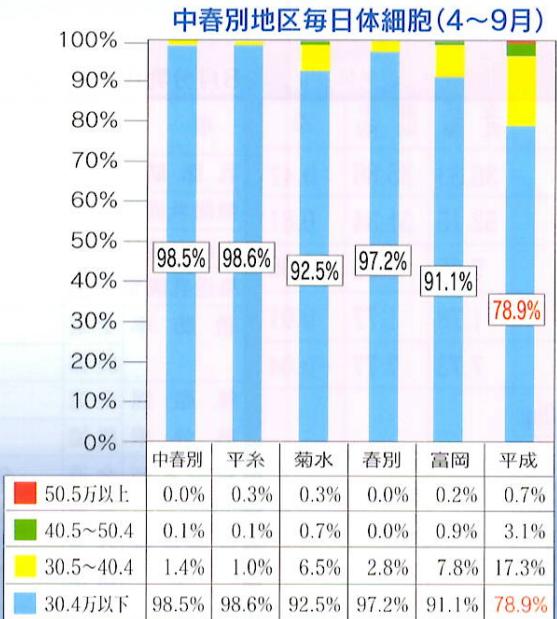
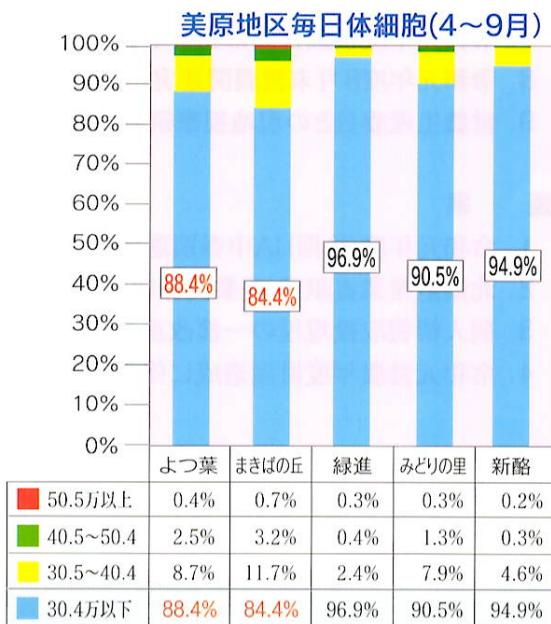
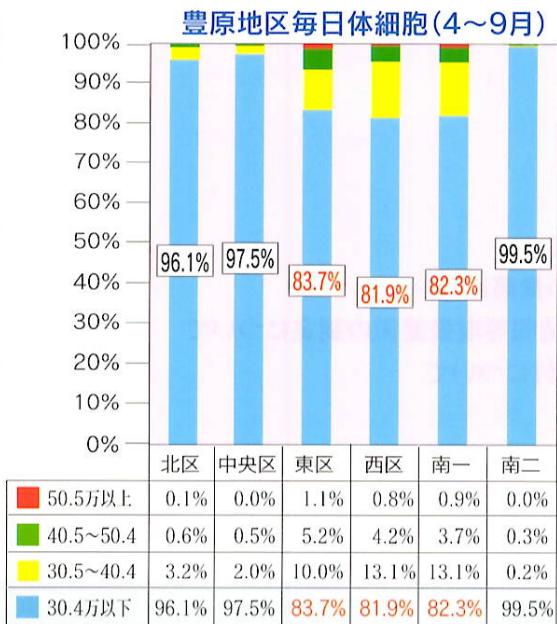


生乳汚染事故を無くそう!

- 抗菌性物質混入事故 JA中春別発生件数 0件 管内合計では6件です。
- 生菌による汚染事故 JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 異物混入、加水、**血乳**による汚染事故 JA中春別発生件数 0件 管内合計では1件です。
- 異臭、異常風味による汚染事故 JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。

生乳汚染事故を防ぐため、確認作業を徹底しよう! 最後にミルクドクターで再確認!

良質生乳生産推進委員会からの標語



第8回 理事会の動き

令和元年9月24日(火)

報告事項

- 子会社における労働基準監督署指導内容に対する是正・改善報告書について
- 組合員の加入について
- 第21回「宵の市」の終了について
- 固定資産の取得について
- 令和元年度一日皆貯金の実施について
- 令和元年度JA共済コンプライアンス点検の実施について
- 令和元年度根釧合同常務参事会海外視察研修について
- 令和元年度8月末営農関連実績について
- 営農生産委員との現地視察研修について

議 案

- 令和元年度(後期)JA中春別選定種雄牛について
- 北海道産業貢献賞(農業関係功労賞)表彰候補の推薦について
- 個人情報取扱規程の一部改正及び従業員健康情報等取扱要領の制定について
- 令和元営農年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について

8月 乳質乳価一覧表

(単位:円)

		単価		支払価	前年同期	差
乳 脂 脂 分		949.141		36.33	35.86	0.47
無脂乳 固形分		601.491		52.15	51.34	0.81
生産者補給金		5.9533		5.95	6.00	-0.05
集送乳調整金		1.7839		1.78	1.77	0.01
補給金合計		7.7372		7.73	7.77	-0.04
乳質単価	生菌数	ランク1	2	316,718,488.0kg	3.58	3.60 -0.02
		ランク2	0	11,574,264.3kg		
		ランク3	-3	265,691.3kg		
	体細胞数	ランク1	2	267,143,156.4kg		
		ランク2	1	28,939,892.5kg		
		ランク3	-2	9,761,280.6kg		
合計				99.79	98.57	1.22

8月分乳代支払単価

項目	単価(円)/(kg)%
乳脂肪分①	36円33銭
無脂乳固形分②	52円15銭
生産者補給金③	5円95銭
集送乳調整金④	1円78銭
脂肪率全道	3.83%
農協	3.90%
無脂固体率全道	8.67%
農協	8.62%
成分乳価全道	96円21銭
①+②+③+④=⑤農協	96円59銭
乳質乳価全道	3円58銭
⑥農協	3円64銭
乳代合計全道	99円79銭
農協	100円23銭
⑤+⑥差異	0円44銭

INFORMATION

農業者年金

若いうちから! 女性にも! 節税対策にも!



60歳未満
国民年金
第1号被保険者
年間60日以上
農業に從事
以上の用件を満たすなら
どなたでも加入できます。
詳しくはお問い合わせください。
お電話でのお問い合わせも承ります。

長い老後を最後までサポート!
全額社会保険料控除で大きな節税効果!
保険料国庫補助による手厚い支援!



詳しくは… 農業者年金基金 検索 <https://www.nounen.go.jp> 独立行政法人農業者年金基金
農業者年金の内容やご相談については、最寄りの農業委員会かJAまたは農業者年金基金にお問い合わせください。
TEL: 03-3502-3199(専門相談員) TEL: 03-3502-3942(企画調整室)

JA中春別営農振興課 TEL0153-76-2241

Wi-Fi ご利用
いただけます

農協事務所にFree Wi-Fi (無線LAN無料接続サービス) が設置されましたのでご案内いたします。

無料で利用でき、事務所内にパスワードを提示しておりますので、ご自由にご活用ください。



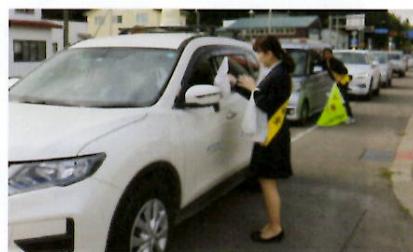
安全運転の意識を高めて

中春別駐在所前にて秋の交通安全街頭啓発が9月20日(金)行われました。

地元地域住民、農協職員などが協力し、ドライバー1人ひとりにべつかい牛乳を配布しながら交通安全を呼びかけました。

中春別駐在所の佐藤さんからは「先月、中春別でも死亡事故が起きてしまい、警察はこれまでよりもさらに交通安全抑止活動を強化しているため、パトカーを見かけることが多くなると思います。つかまるという意識ではなく安全運転を心がけるという意識を高めてほしい」と挨拶がありました。自分は大丈夫だとは思わず、交通事故は誰にでも起きうることだという意識を1人ひとりが持ち、悲惨な交通事故を無くしていきましょう。

秋の交通安全街頭啓発



組合員の広場



作品名「メルヘンの丘」南澤明子さん



作品名「カリン」南澤明子さん

今月号の組合員の広場は「和紙絵香彩会」の作品を掲載いたしました。
組合員の広場では習字や俳句、短歌、絵画、写真など
多数の作品を募集しております。
営農振興課・原内までお気軽にご連絡ください。

【訂正とお詫び】

②ページ目の敬老会の記事について訂正いたします。

米寿 9 人、古希 7 人となっておりますが、

正しくは 米寿 7 人、古希 9 人です。

深くお詫び申し上げます。